

市報

住みよき発見 市民都市かすが

かすか

平成29年

7/1

vol.1096

contents

P02 7月は同和問題啓発強調月間

P04 なんちゅうカレッジ「第9回協働
まちづくり表彰」グランプリ受賞

P05 市からのお知らせ

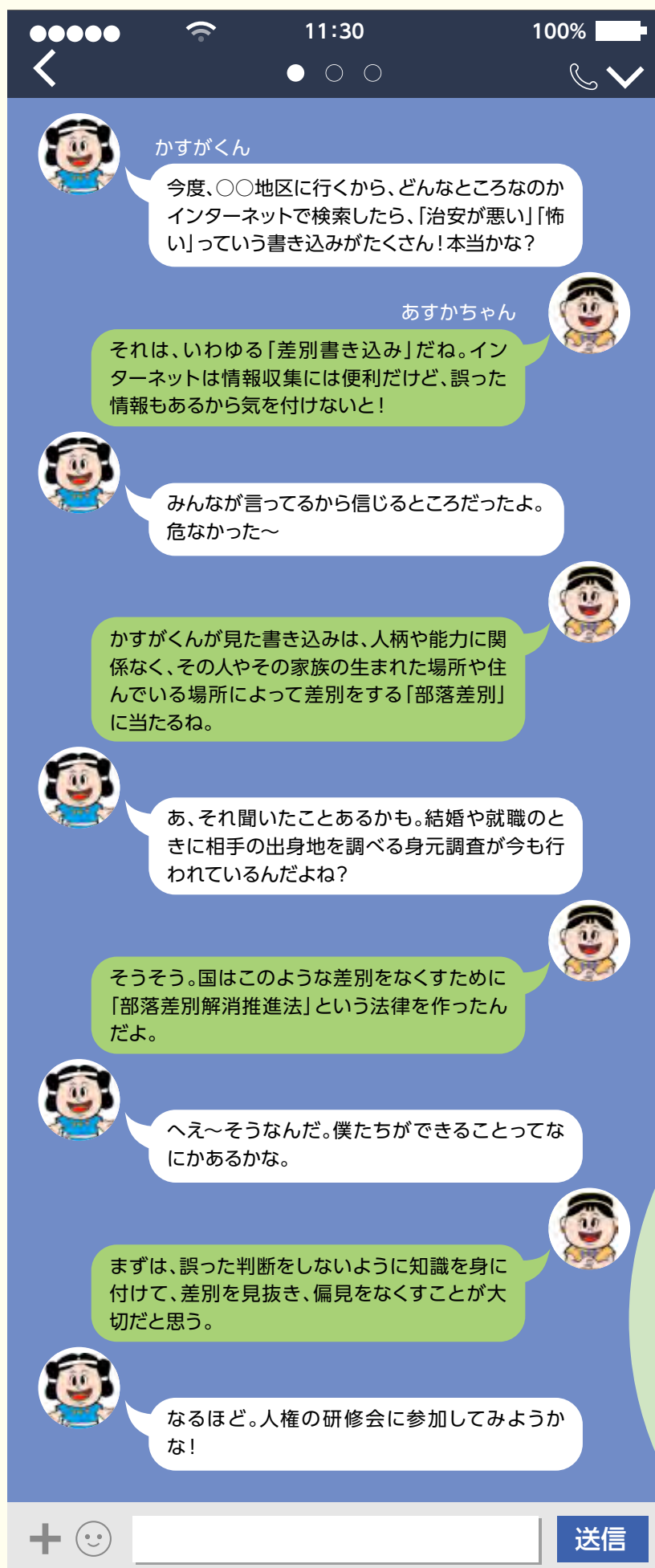
P12 トピックス

P14 情報ひろば

表紙 春日西中学校 星雲体育祭の選手宣誓

7月 同和問題啓発強調月間

あなたは「生まれた」「育った」「住んでいる」場所だけで
あなたのことを判断されたらどう思いますか？



誰もが幸せに暮らしたい。そう願っているにも関わらず、世の中から差別や偏見がなくならないのはなぜでしょう。

同和問題は、歴史の中で人為的に作られた差別です。今も出身地や居住地を理由に、いわれなき差別を受けている人々が存在するのです。

私たちにできることは、この問題を正しく理解し、自分自身の問題と捉えることです。

7月は同和問題啓発強調月間。この機会に学びを深め、差別をなくす一歩を踏み出しませんか。

**かすがくんとあすかちゃんが
「差別」について
話をしているようです！**

問い合わせ先 人権市民相談課人権男女共同参画担当

☎(584)1201 F(584)1181

人権パネル展

「教育保障の取り組みから」

期間 **7月1日(土)～30日(日)**

時間 午前9時～午後6時

場所 ふれあい文化センター新館ふれあい
プラザ

※休館日を除き
ます。



街頭啓発

期間 **7月10日(月)・12日(水)**

場所 西鉄春日原駅、JR春日駅、市内スーパー
マーケットなど

啓発リーフレットに合わせて、障がい者が通所する事業所である「ひいらぎ」や「ゆり工房」で作成したウッドピンチや布製しおりを配布します。



講演会

「わたしたちの人権と責任 ～今こそ人権に向き合う～」

開催日 **7月22日(土)**

時間 午後1時30分～4時20分

場所 クローバープラザ大ホール(原町3-1-7)

第1部

「憲法とは何か― 憲法と人権について考える」

講師 みなみの しげる
南野 森 さん
(九州大学法学部教授)



第2部

アニメ「ジュノー」上映

国を超え人種を超える愛に生きたスイス人
医師の生涯を映画化



問い合わせ先 (公財)福岡県人権啓発情報センター ☎(584) 1271 📠(584) 1273

人権問題に関する市民意識調査を実施

今後の人権教育・啓発についての方策を検討する基礎資料とするために、意識調査を行います。

7月上旬に20歳以上の市民(無作為に抽出)2,000人を対象に、調査票を郵送しますので、対象になった人は協力をお願いします。

回答方法 返送用封筒に調査票を封入し、返送する

平成28年12月 部落差別解消推進法が成立

右の会話にも出てくるような差別をなくすために国は「部落差別解消推進法」という法律を作りました。この法律は、「部落差別は許されないもの」で「これを解消することが重要な課題である」ととらえ、国や市町村に、差別に対する相談体制づくりや、教育・啓発を行うことを求めたものです。



「第9回協働のまちづくり表彰」グランプリ受賞

春日南中なんちゅうカレッジ



▲市長に受賞の報告に訪れた実行委員会メンバーと講師陣

地域の人が講師や受講生となり、生徒と共に学ぶ春日南中学校のプロジェクト「なんちゅうカレッジ」が、自治体総合フェア2017特別企画「第9回協働まちづくり表彰」（一般社団法人日本経営協会主催）で、見事グランプリを受賞しました。

同表彰は、「公」と「民」が協働・連携して魅力ある地域社会の実現に貢献したプロジェクトを表彰するものです。5月25日に、東京ビッグサイトで表彰式が行われ、選考委員の小林隆さん（東海大学政治経済学部教授）からは、「地域の地道な取り組みが定着

し、長い期間にわたって素晴らしい活動が継続して行われている点を高く評価しました」と講評を受けました。

また、受賞あいさつの中で、なんちゅうカレッジ実行委員会事務局長の神田芳樹さんは「地域で子どもを育てたいという住民の思いが結集したこの活動が評価され、大変うれしく思います」と受賞の喜びを語りました。

活動を開始してから16年目を迎える今年度は、パソコン画像処理やおもしろ法律、ギター弾き語りなど、多彩な全27講座を開講。5月13日には開講式が行われ、プロジェクトが始動しています。

「なんちゅうカレッジ」は、生徒だけでなく住民も参加できる取り組みです。興味のある人は、教育委員会が実行委員会事務局に問い合わせてください。



▲春日南中学校で行われた開講式

平成29年度開設講座一覧表

- | | | | |
|------------|----------|------------|------------|
| ①おもしろサイエンス | ⑨郷土の歴史 | ⑰ギター弾き語り | ②⑤バトントワリング |
| ②川柳 | ⑩書道 | ⑱三味線 | ②⑥ゴルフ |
| ③天体観測 | ⑪切り絵 | ⑲管楽器 | ②⑦家庭菜園 |
| ④自然観察 | ⑫ステンドグラス | ⑳演劇・ミュージカル | |
| ⑤救護・介護 | ⑬絵画 | ㉑茶道 | |
| ⑥パソコン画像処理 | ⑭陶芸 | ㉒囲碁 | |
| ⑦デジタルカメラ | ⑮木工 | ㉓将棋 | |
| ⑧おもしろ法律 | ⑯料理にトライ | ㉔硬式テニス | |



問い合わせ先

▶教務課教育総務担当 ☎(584)1128 F(584)1153
 ▶なんちゅうカレッジ実行委員会事務局(春日南中学校) ☎(595)0905
 F(595)0919 URL <https://nanchucollege.jimdo.com/>



平成29年度国民年金保険料 免除、納付猶予の受付開始

申請・問い合わせ先

▶南福岡年金事務所 ☎ (552) 6128 F (541) 7649
▶市民課年金担当 ☎ (584) 1111(代) F (584) 1141

経済的理由などで、国民年金保険料の支払いが困難な場合、申請して認められると保険料の納付を免除または猶予される制度があります(下表参照)。

免除や猶予を受けた期間は、年金の受給資格期間に算入される他、けがや病気で障がいや死亡といった不慮の事態が発生した場合、「障害年金」や「遺族年金」の受給資格要件の対象期間にも算入されます。

6月まで免除や猶予を受けていた人で、引き続き制度の適用を希望する人は、早めに手続きをしてください。ただし、前年度の申請時に継続審査を併せて希望していた人で、免除・納付猶予申請承認通知書に「継続審査申出受付済」と記載されている場合は、新たな申請は必要ありません。

また、現在は免除を受けていない人の申請も随時受け付けています。

免除または猶予の期間(学生納付特例制度は除く)

7月～平成30年6月

申請に必要なもの

▷年金手帳

▷印鑑(本人が手続きをする場合は不要)

国民年金保険料免除・猶予一覧(平成29年度)

免除・猶予の 名称	平成29年度保険料 (定額16,490円)	免除・猶予期間の 年金受給額	所得審査	
			所得基準	審査対象
全額免除	0円	全額納付した場合 の1/2	審査対象者それぞれの前年所得が 57万円+扶養親族の数×35万円以下 【目安】 ・4人世帯(夫婦と子2人など)の場合、162万円以下 ・2人世帯(夫婦など)の場合、92万円以下 ・単身世帯の場合、57万円以下	本人 配偶者 世帯主
4分の3免除	4,120円	全額納付した場合 の5/8	審査対象者それぞれの前年所得が 78万円+扶養親族の数×38万円 +各種控除額など以下	
半額免除	8,250円	全額納付した場合 の3/4	審査対象者それぞれの前年所得が 118万円+扶養親族の数×38万円 +各種控除額など以下	
4分の1免除	12,370円	全額納付した場合 の7/8	審査対象者それぞれの前年所得が 158万円+扶養親族の数×38万円 +各種控除額など以下	
納付猶予(50歳 未満が対象)	0円	年金額として計算 されない	全額免除と同じ基準	本人 配偶者
学生納付特例	0円		半額免除と同じ基準	本人

※4分の3・半額・4分の1免除では、免除された保険料(表のとおり)を納めなければ未納と同じ扱いになります。

▷学生証または在学証明書(学生のみ)

※失業を理由として申請する場合は、雇用保険被保険者離職票または雇用保険受給資格者証などが必要です。

○全額免除・一部免除制度

本人、配偶者および世帯主の前年の所得が下記の所得基準額の範囲内の人は、保険料の納付が免除されます。

○納付猶予制度

世帯主(親など)の所得に関わらず、本人および配偶者の所得が一定額以下で50歳未満の人は、保険料の納付が猶予されます。

○学生納付特例制度

本人の所得が一定額以下の場合、在学中の保険料の納付が猶予される制度です。

※学生納付特例制度の受け付け開始は4月で、特例年度は4月から翌年の3月までです。ただし、毎年申請が必要です。

○保険料の追納

免除や納付猶予の承認を受けた期間がある場合、保険料を全額納付したときに比べ、将来受け取る年金額が少なくなります(下表参照)。このため、免除・納付猶予・学生納付特例の承認期間は、10年以内であれば保険料を後から納付(追納)することができます。保険料を追納した期間は、老齢基礎年金額は減額されませんが、承認を受けた年度の翌々年度を越えて追納する場合は、当時の保険料に加算金が付きます。



後期高齢者医療被保険者証を8月から更新 手続きを確認してください

申請・問い合わせ先 国保医療課医療担当

☎ (584) 1111(代) F (584) 1141

○被保険者証

8月1日(火)から使用できる新しい被保険者証(水色)を、7月下旬に簡易書留で郵送します。有効期限は、平成30年7月31日(火)までの1年間です。ただし、保険料の滞納がある場合は、短い有効期限の被保険者証を窓口で交付することがあります。

※不在などで受け取りができない人や、7月31日(月)までに新しい被保険者証(水色)が届かない場合は、問い合わせてください。すでに送付先変更届を出している人は連絡不要です。

○自己負担割合

医療機関で受診する際の医療費の自己負担割合は、1割か3割です。毎年、前年中の所得を基に、8月から翌年7月までの1年間の自己負担割合の判定を行います。

3割の人でも、窓口で申請することで自己負担割合が1割となる場合があります。

○保険料額の決定

均等割額 5万6,085円

所得割率 11.17%

最高限度額 57万円

平成28年中の所得金額と世帯の状況を基に計算した後期高齢者医療保険料額決定通知書を、7月中旬以降に送付します。

保険料は、県内どの地域でも同じ基準で算定されます。

また、世帯の所得などに応じた軽減措置が取られ

ています。

災害や失業などで保険料の納付が困難となった場合は、保険料が減免できる場合がありますので、相談してください。

○納付方法の変更

納付方法が特別徴収(年金からの差し引き)の場合、申請することで、口座振替に変更できます。希望する人は、7月31日までに申請すると、10月支給分の年金からの差し引きを中止し、口座振替による支払いへ変更します。

※これまでに保険料の滞納がある場合は、口座振替に変更できないことがあります。

※後期高齢者医療保険料は、所得税と住民税の申告の際に社会保険料控除の対象となります。特別徴収から口座振替に変更した場合、社会保険料控除は、口座振替で支払った人に適用されますので、世帯全体の所得税と住民税の負担額が変わることがあります。

○限度額適用・標準負担額減額認定証

この認定証は、世帯全員の市町村民税が非課税である人が対象です。医療機関窓口で支払う自己負担額や、入院時の食費・居住費の負担額を軽減できます。

8月からも引き続き対象になる人は、新しい認定証を7月下旬に送付します。

現在認定証を持たず、交付を希望する人は、申請してください。

申請に必要なもの 印鑑、被保険者証

※収入額などを証明するもの(非課税証明書など)や、入院期間が確認できるものが必要になる場合があります。



特別支援教育 小学校入学のための個別就学相談会

問い合わせ先 学校教育課学校教育担当

☎ (584) 1111(代) F (584) 1153

来年4月に小学校に入学する子どもの身体面や知的面、情緒面で就学に不安のある保護者を対象に、相談会を行います。

特別支援学校への入学や小学校の特別支援学級、通級による指導(ことばの教室)への入級を希望する場合は、必ず参加してください。

また、具体的な進路が決まっていなくても、小学校入学

に向けて少しでも不安のある人は、参加してください。

相談は無料です。

日時 7月18日(火)～8月10日(木)

午前10時～午後3時

※相談時間は30分から1時間程度です。

場所 市役所4階401会議室

申込方法 電話で予約する

予約電話番号

☎ (584) 1129



後期高齢者医療制度

高額療養費の上限額、入院時の光熱水費の負担変更

問い合わせ先

▶ 県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター

☎ (651) 3111 ☎ (651) 3901

▶ 国保医療課医療担当(市役所1階2番窓口)

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1141

○高額療養費の上限額の変更

高額療養費とは、同じ月内に医療機関窓口で支払った医療費の合計額について、決められた上限額を超えて支払った分を払い戻す制度です。上限額は個人や世帯の所得に応じて決まっています。

この上限額が、8月から表のように変わります。

※今までに高額療養費の支給申請をした人は、再度申請する必要はありません。

※支給される高額療養費はあるが、振込先口座の登録がない人は、県後期高齢者医療広域連合から「高額療養費の支給申請について(お知らせ)」が送られてきます。その申請書を市役所窓口へ提出してください。一度申請すると、次回から振込先口座に自動的に振り込みます。

※診療月の翌月1日から2年を過ぎると申請できません。

※高額療養費の払い戻しは、診療を受けた月から4カ月より後です。

平成29年7月まで

適用区分		外来 (個人ごと)	外来+入院(世帯ごと)
現役並み	課税所得 145万円以上の人	44,400円	80,100円 +(医療費-267,000円)×1% <多数回44,400円(※2)>
	課税所得 145万円未満の人(※1)	12,000円	44,400円
住民税非課税	Ⅱ住民税非課税世帯	8,000円	24,600円
	Ⅰ住民税非課税世帯 (年金収入80万円以下など)		15,000円

平成29年8月から

外来 (個人ごと)	外来+入院(世帯ごと)
57,600円	80,100円 +(医療費-267,000円)×1% <多数回44,400円(※2)>
14,000円 年間上限 144,000円	57,600円 <多数回44,400円(※2)>
8,000円	24,600円
	15,000円

※1 世帯収入の合計額が520万円未満(1人世帯の場合は383万円未満)の場合や、「旧ただし書所得」の合計額が210万円以下の場合も含まれます。

※2 過去12カ月以内に3回以上、上限額に達した場合は、4回目から「多数回」該当となり、上限額が下がります。

○入院時の光熱水費の負担変更

10月から、後期高齢者医療制度の被保険者で医療療養病床に入院している人の光熱水費の負担が次のように変わります。

負担する1日当たりの光熱水費

医療療養病床に入院 している65歳以上の人	現在 (平成29年9月まで)	平成29年10月～ 平成30年3月	平成30年4月～
医療の必要性の低い人	320円	370円	370円
医療の必要性の高い人 (指定難病の人以外)	0円	200円	370円
・指定難病の人 ・老齢福祉年金受給者	0円	0円	0円

※指定難病の人・老齢福祉年金受給者については、引き続き負担を求めません。



提出してください 障害基礎年金所得状況届(現況届)

問い合わせ先

▶南福岡年金事務所 ☎ (552) 6112 ☎ (554) 6535
▶市民課年金担当 ☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1141

20歳前に初診日がある障害基礎年金を受けている人や、福祉年金から移行して障害基礎年金を受けている人は、7月が所得状況届の提出月です。

所得状況届は、年金を引き続き受けることができるかどうかを確認するための大切な届け出です。届け出が必要な人には、日本年金機構から届出用紙が送付されますので、必要事項を記入し提出してください。診断書が同封されている場合は、医師に診断書の作成を依頼し、併せて提出してください。

平成29年1月2日以降に春日市に転入した人は所得証明書の提出も必要です。

提出期限 7月31日(月)

提出先 市民課年金担当(市役所1階)

もしものときの「障害基礎年金」

障害基礎年金とは、国民年金加入中や、20歳になる前に、病気やけがなどで一定の障がいがある状態になったときに支給される年金です。

障害基礎年金を受け取るためには、いくつかの条件があります。

初診日の要件 次のいずれかに該当すること

- ▷国民年金の加入期間中に初診日がある
- ▷20歳前または日本国内に住んでいる60歳以上65歳未満の人で年金制度に加入していない期間に初診日がある

※老齢基礎年金を繰り上げて受給している人を除きます。

保険料の納付要件 初診日のある月の前々月までの被保険者期間のうち、保険料を納めた期間(免除・猶予・学生納付特例期間を含む)が3分の2以上あること

※初診日のある月の前々月までの1年間に保険料の滞納がなければ、3分の2以上の要件を満たしていても構いません。なお、20歳前に初診日がある場合、納付要件はありませんが、本人の所得によって年金の支給額が制限されます。

障がいの状態の要件 障害認定日、または障害認定日以降65歳になるまでに、政令で定められている障害等級の1級または2級の障がいの状態になっていること(身体障害者手帳などの等級とは異なる)

※障害認定日とは、障害等級を判定する基準日のことです。初診日から1年6カ月を経過した日、またはその期間内に症状が固定した日を指します。

障害基礎年金の額(年間)

▷1級 97万4,125円

▷2級 77万9,300円

※障害基礎年金を受ける人に生計を維持されている18歳到達年度の末日までの子、または20歳未満で1級あるいは2級の障がいの状態にある子がいる場合は次の額が加算されます。

子の加算額(年間)

▷1人目・2人目

1人当たり22万4,300円

▷3人目以降

1人当たり7万4,800円



重度障害者医療受給 資格の更新

申請・問い合わせ先 国保医療課医療担当(市役所1階2番窓口)

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1141

市が受給資格を審査し、認定基準を満たす場合には、有効期限到来月の下旬頃(9月下旬頃)に医療証を送付します。

ただし、受給者本人、配偶者および扶養義務者の所得の確認ができない場合や、受給者本人が市外に住んでいる場合などは、書類の提出の必要がありますので、市から必要書類の案内を送付します。また、所得制限を

超えているなどの理由で認定基準を満たさない場合はその旨の通知を送ります。

▷提出しない場合は、10月1日で受給資格がなくなりますので注意してください。

▷手元にある医療証の有効期間終了日までに医療証または通知が届かない場合は、問い合わせてください。

▷新たに重度障害者医療の申請をする人は、随時相談を受け付けています。



策定しました 第10次春日市交通安全計画

問い合わせ先 安全安心課防犯安全担当
☎ (584) 1111(代) F (584) 1143

平成29年3月、第10次春日市交通安全計画を策定しました。

本計画は、「高齢者および子どもの安全確保」、「歩行者および自転車の安全確保」、「飲酒運転撲滅」の3つを重点施策として掲げています。

1 高齢者および子どもの安全確保

市内高齢者関連交通事故が、全体の交通事故に占める割合が増加していることなどから、高齢者にとって安全安心な交通社会の形成が必要です。

また、安心して子どもを育てることができる社会を実現するために、子どもを交通事故から守る観点からの交通安全対策が一層求められます。

2 歩行者および自転車の安全確保

交通弱者である歩行者や自転車の安全を確保する

ために、生活道路の安全性を高めることがより一層求められています。

また、自転車は、事故の相手によっては被害者にも加害者にもなるため、それぞれの対策を講じる必要があります。

3 飲酒運転撲滅

県内の平成28年の飲酒運転発生件数は、2年連続で増加しており、市内でも未だ飲酒運転事故が発生していることから、飲酒運転の危険性などについて交通安全教育や広報活動を強化するなど対策を推進します。

以上3つの重要施策に基き、本計画において、「平成32年末には、市内における年間交通死亡事故を0とし、発生件数は750件以下を目標とする」ことを目標に掲げ、各交通安全対策を実施していきます。

春日市交通事故発生件数

	平成28年中の 交通事故統計	平成27年中の 交通事故統計	平成28年中と 平成27年中の比較(±)
発生件数	792件	905件	-113件
負傷者数	1,036人	1,180人	-144人
自転車関連事故	172件	176件	-4件
高齢者(65歳以上)関連事故	191件	230件	-39件
飲酒運転関連事故	3件	6件	-3件



7月10日～19日 夏の交通安全県民運動

問い合わせ先 安全安心課防犯安全担当
☎ (584) 1111(代) F (584) 1143

夏の交通安全県民運動の重点

○子どもと高齢者の交通事故防止～横断歩道マナーアップの推進～

- ▷運転者は、子どもや高齢者に対する思いやりのある運転を行いましょう。
- ▷歩行者は、横断歩道がある場所では、横断歩道を渡りましょう。
- ▷夕暮れどきや夜間に外出する際は、明るい服装や反射材用品を着用しましょう。

○飲酒運転の撲滅

- ▷飲酒運転は「絶対しない、させない、許さない」そして「見逃さない」ことを徹底しましょう。

- ▷飲酒運転を現に行おうとし、または飲酒運転を行った者を知ったときは、警察官に通報しまししょう。

- ▷「ハンドルキーパー運動」を積極的に推進しまししょう。

○自転車の安全利用の推進

- ▷自転車は「車両」であることを認識し、「自転車安全利用五則」を守りましょう。

- 1 自転車は車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
- 5 子どもはヘルメットを着用

- ▷夕暮れどきは早めにライトを点灯するとともに、反射材用品を活用しまししょう。



7月は 社会を明るくする運動強調月間

問い合わせ先 人権市民相談課人権男女共同参画担当
☎ (584) 1201 ☎ (584) 1181

テレビや新聞では、毎日のように事件が報道されています。犯罪や非行をなくすためには、取り締りを強化して、過ちを犯した人を処罰することも必要です。しかし、立ち直ろうと決意した人を社会で受け入れていくことや、犯罪や非行のない地域づくりをすることもまた大切なことです。

立ち直りを支える家庭や地域を作る。そのためには、一部の人たちだけでなく、地域の全ての人たちがそれぞれの立場で関わっていく必要があります。「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行のない地域をつくるために、一人一人が考え、参加するきっかけをつくることを目指しています。

地区	氏名
塚原台	米田 勝正
紅葉ヶ丘東	大津 敦
松ヶ丘	内藤 徹
松ヶ丘	片野 明子
天神山	藤井 卓
下白水南	白山 義章
下白水北	松本 孝明
下白水北	柴田 俊太郎
上白水	金堂 雅文
白水ヶ丘	岩元 忍忠
上白水	勝野 幸正
春日	白水 繁則
宝町	森 二三夫
ちくし台	竹中 力
大和町	金堂 実
昇町	小副川 千秋
小倉	内野 明浩
弥生	木本 美香
須玖南	松尾 秀則
日の出町	段 裕明
日の出町	原 幸雄
須玖北	長野 義雄

保護司の皆さん
(平成29年4月現在)

○第67回「社会を明るくする運動」推進大会

日時 7月8日(土)

午後1時～3時

場所 ふれあい文化センター旧館1階サンホール

内容

▷DVD上映▷アトラクション：春日小「ソーラン節」、須玖小「須玖小サンバ」▷作文発表(春日中、春日南中、春日北中の代表生徒)▷リサイクル自転車抽選会

○市の保護司

保護司は法務大臣から委嘱され、罪を犯したり非行に走ったりした人が、社会で立派に更生することができるよう手助けをしています。また、地域での「社会を明るくする運動」、特に青少年の非行防止と健全育成のための活動を行っています。



こども医療 受給資格更新

申請・問い合わせ先 国保医療課医療担当
☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1141

市が受給資格を審査し、認定基準を満たす場合は、現在医療証を持っている人に対して、9月下旬に医療証を送付します。市で保護者の所得確認ができない人や、受給者や保護者が市外に住んでいる人には、案内を送付しますので手続きをしてください。

所得制限を超えているなどの理由で認定基準を満たさない場合は、通知を送ります。

平成28年度所得制限のため、受給資格がない人でも平成29年度(平成28年中)の所得額と扶養人数によっては10月以降、受給の対象となる場合があります。

受給資格がない人で、所得制限を下回った人には、6月上旬に申請案内を送っていますので、確認してください。

医療証の送付時期

▷3歳以上の子ども：9月下旬

▷3歳未満の子ども：3歳になる月(1日生まれの子どもは3歳になる前月)の下旬

※手元にある医療証の有効期間終了日までに医療証または通知が届かない場合は、問い合わせてください。

※扶養親族などの数が1人以上の場合の所得制限限度額は、622万円に1人につき38万円(扶養親族などが老人控除対象配偶者又は老人扶養親族であるときは44万円)を加算した額になります。

※収入額は所得額に対しての給与収入のおおよその目安であり、実際に適用されるのは「所得額」です。

こども医療費支給制度所得制限限度額表(平成24年10月改定)

扶養親族等の数など	所得制限限度額	収入額の目安
0人	622.0万円	833.3万円
1人	660.0万円	875.6万円
2人	698.0万円	917.8万円
3人	736.0万円	960.0万円
4人	774.0万円	1,002.1万円



助成します はり・きゅう費

問い合わせ先 国保医療課国保担当

☎ (584) 1111(代) F (584) 1141

市の国民健康保険または後期高齢者医療に加入している人は、申請をすればはり・きゅう費の助成が受けられます。

市が指定した「はりきゅう施術所」で受けた次の施術は、協定に基づき本人負担額が次のとおりとなります。

助成の対象となる施術 一つの疾病に限り、1日1回まで、1カ月に10回までの施術

本人負担額

▷1術（「はり」または「きゅう」） 640円

▷2術（「はり」および「きゅう」） 760円

※受療の際は、受療証と被保険者証を必ず持参してください。

※協定に基づき助成の対象となる施術以外の施術を受ける場合は、別料金となります。受療の際は、施術の内容や料金を施術所に確認し、受療してください。

申請に必要なもの

○春日市国民健康保険被保険者証（後期高齢者は、後期高齢者医療被保険者証）

○届け出る人の本人確認書類

▷1点で良いもの

官公署が発行した顔写真付きの本人確認ができる証明書（運転免許証など）

▷2点必要なもの

公的機関が発行した書類など

○委任状（別世帯の人が申請する場合）

○印鑑



テーマ「感じるまま、思うまま、自由に描こう」 第26回春日市弥生の里児童画大賞展作品募集

応募・問い合わせ先 社会教育課社会教育担当

(〒816-0831大谷6-24ふれあい文化センター旧館1階)

☎ (575) 4121(代) F (593) 7380

「感じるまま、思うまま、自由に描こう」という自由テーマで募集します。自分が描きたいものを生き生きと自分らしく自由に描いた作品を募集します。

入賞者47人には、ふれあい文化センターサンホールで賞状と副賞を贈呈します。

また、入選・入賞作品約250点は、平成30年1月27日(土)～2月12日(月・祝)にふれあい文化センターギャラリーで展示します。

対象 県内に居住する小学生

受付期間 8月1日(火)～10月13日(金)

画材など 四つ切画用紙(38cm×54cm)に限る、画材自由

応募方法 応募個票Bに必要事項を記入の上、作品の裏面右下に貼付し、送付票Aを添えて直接持参、または郵送する(持参は平日午前9時～午後5時)

※応募要項、送付票A・応募個票Bは、市ウェブサイトから入手できます。



▲第25回弥生の里大賞
「雨だ、人間だ、ひなん！ひなん！」
ながまつたけやす
永松文靖さん



▶第25回春日市長賞
「ジャングルのジャガー」
もり
森大葉さん

第12期、第13期かすが市民懇話会

まちづくりに文化財を

5月10日、奴国の丘歴史資料館で、市民の声を市政に反映させるためのかすが市民懇話会を行いました。

「文化財を活用したまちづくり」をテーマに、会員同士で意見交換を行い「史跡地を花畑としてはどうか」、「人を集めるために、遊んだり過ごしたりできる場所を確保してはどうか」などさまざまな意見が出されました。



▲意見を出し合う会員たち

現在も支援が必要です

熊本地震被災地支援の報告会

5月25日に行われた報告会で、平成28年10月から平成29年2月まで、熊本県益城町へ派遣された市職員が、復旧工事の費用の算定の調査や、用地補償のための基準の作成を行ったと報告しました。現在も支援が必要な状況であり、今年度も8月から引き続き職員を派遣する予定です。

また報告会前に、^{にしむら}西村^{いのうえ}益城町長が支援へのお礼と、復旧の報告のため井上市長を訪問しました。



▲益城町での活動について報告する職員

春日東中学校読書活動

文部科学大臣表彰受賞

春日東中学校が、子どもの読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰を受けました。

県内の中学校で、1校のみの受賞です。

同校は、雨の日に読書を行う「晴動雨読^{せいどうどく}」をはじめ、地域の人も参加して行うビブリオバトル（知的書評合戦）講座など、さまざまな読書活動推進の取り組みを行っています。生徒が主となり、地域も巻き込んだこれらの取り組みが評価されました。



▲左から教育長、市長、図書委員長、学校司書、校長

出前トーク「市長と語る」

泉地区からスタート

まちづくりに向けて、住民と市幹部職員が地区ごとに対話を重ねる、出前トーク「市長と語る」が、5月16日泉地区を皮切りに始まりました。

冒頭市長が、市の少子高齢化の現状を説明し「ずっと住み続けたいまちの実現に向けて、これからも協働のまちづくりを推進していきたい」と参加者と意見交換を行いました。今後の日程は、市民カレンダーと地区別の総合情報メールで知らせます。



▲5月16日に開催された泉地区の出前トーク

主役はわたし！

ふれあい演芸大会

5月24日、25日に老人福祉センターナギの木苑でふれあい演芸大会が開催されました。

2日間の出演者は、歌49組、踊り7組、楽器演奏1組の合計57組で、延べ151人が観覧し、大変にぎわいました。

このイベントは、趣味や特技の披露の場で、5月の「ふれあい演芸大会」、8月の「ゆかたまつり」、12月の「年忘れのつどい」と年3回行われています。



▲ヘルシーフラダンスの皆さん

消費生活相談員、井出龍子さん

活躍が認められ受章

20年間に渡り、市の消費生活相談員を務めている井出龍子さんが、消費者庁から平成29年度消費者支援功労者表彰「ベスト消費者サポーター章」を受章しました。

井出さんは5月23日、市長に受章の報告に訪れ、「今後も、新たな手口に対応できるように勉強を重ね、消費者に寄り添う相談員でいたい」とこれからの抱負を語りました。



▲受章の報告に訪れた井出さん

練習の成果を披露

運動会・体育祭開催

5月28日、6月3日、4日、市内の多くの小・中学校で、運動会、体育祭がありました。

春日北小学校では、児童が紅白に分かれ、元気いっぱい、かわいらしい演技を披露。春日西中学校では、赤・白・青・黄色の4つのブロックが、熱気あふれる演技や競技で競い合いました。

子どもたちの成長した姿に、保護者などからは温かい声援が上がりました。



▲ダンスを披露する春日北小学校1年生

全国選抜ゲートボール大会で奮闘

「福岡とび梅チーム」第3位入賞

5月27、28日、岡山市で開催された、第32回全国選抜ゲートボール大会女子の部で、市民3人を含み、県ゲートボール連合・中部支部の選抜チームが、48チーム中、第3位に輝きました。

最近ではゲートボール人口が減り、平均年齢も70代後半になりましたが、ゲートボールは幼児からシニアまで共に競技できる、素晴らしいスポーツです。皆さんも始めてみませんか。



▲上段左から中園さん、山下さん、下段左から直野さん、稲富さん、金子さん、道原さん

イベント Event

夏休み

チャレンジ教室

参加者募集(無料)

夏休みの自由研究として、身近にあるものでの実験や英語を使ったコミュニケーションを大学で学びませんか。

対象 小学5・6年生

日時 8月19日(出)

午前9時30分～正午(受付：午前9時15分～)

場所 福岡女学院大学(福岡市南区日佐3-42-1)

内容

▽理科：台所にある食べ物を使った夏休み自由研究

▽英語：英語を使ってお互いのことを知ろう

定員 50人(応募多数の場合抽選)

申込方法 7月18日(火)までに、はがき、ファックス、Eメールのいずれかで参加児童名(フリガナ)、小学校名、学年、住所、電話番号(当日の緊急連絡用)、保護者名を記入し送る

※受講決定通知は、7月下旬までに送付します。

※自宅から教室までの送迎は、保

護者の責任で行ってください。

申込・問い合わせ先 市青少年

育成市民会議(〒816-0831

大谷6-24ふれあい文化センター内)

※事務局運営日は火・水・金曜日の午前9時～午後5時です。

☎(572)4602(F兼用)

✉kasuga.asuka@outlook.com

親子での参加も歓迎

わくわく歴史体験

文化財調査入門「拓本体験」(無料)

石碑や器物に刻まれた文字や画像を紙に写し取る伝統技術「拓本」の体験講座を行います。

対象 小学5年生以上

※小学生は、保護者同伴で参加してください。

日時 8月5日(土)

午前9時～正午

定員 30人

※応募締め切り後に抽選し、7月26日(水)に当選者のみに連絡をします。

場所 奴国の丘歴史資料館

申込方法 7月5日(水)～21日(金)

に、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 奴国の丘

歴史資料館

☎(501)1144

F(573)1077

「図書館探検隊」

本の貸し出し体験など

参加者募集!

普段見ることのできない図書館の舞台裏の見学や本の貸し出し体験をしてみませんか。

対象 市内に居住する小学3年生～6年生

日程 7月28日(金)、8月2日(水)、3日(木)、8日(火)、17日(水)

※参加できるのは1日のみです。

時間 午前9時～正午

場所 市民図書館

定員 各回6人(申込先着順)

申込方法 7月1日(土)以降、市民図書館児童力ウンターにある申込用紙に記入し、直接提出する

申込・問い合わせ先 市民図書館

☎(584)4646

F(584)3900

アメリカ人の学生たちによる

ゴスペルコンサート

交流会

市国際交流協会後援の、AY

Cクリスチャン・ゴスペル・フワイアによるゴスペルコンサートを開催します。

18歳～30歳までの学生たちによるゴスペルコンサートです。

コンサートの後は軽食を取りながら、アメリカ人の学生たちと交流会を行います。

日時 7月16日(日)

午後7時開場(午後8時から交流会開始)

場所 ふれあい文化センター旧館2階大会議室

定員 50人(申込先着順)

会費 1人500円(当日800円)

申込方法 7月11日(火)までに、氏名、電話番号、参加人数を伝え、ふれあい文化センター新館2階団体連絡室でチケットを購入する

問い合わせ先 市国際交流協会

田淵 たいぶち

☎(596)6956(F兼用)



知っていますか?

リサイクル



始めよう! 雑誌みりサイクル

家庭から出る燃えるごみを調べた結果、紙類が約31%も含まれ、うち約17%がリサイクル可能な新聞紙や雑誌、雑誌がみでした。

新聞紙や雑誌だけでなく、「雑誌み」もリサイクルし、ごみの減量を始めましょう。

1 雑誌がみつてなに?

新聞紙(折込チラシ含む)、ダンボール、雑誌、牛乳パック以外のリサイクル可能な紙を「雑誌み」といいます。

2 次のことに注意して分別し、地域の資源回収などに出ししましょう。

▽紙以外の異物は取り除く
ティッシュ箱や窓あき封筒はビニール、セロハンを除去すればリサイクル可能です。

▽リサイクルできないもの
汚れた紙、臭いのついた紙、金箔・銀箔加工された紙など。
▽散らばらないよう、紙袋やビニール袋に入れてまとめてから出す。

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎(584)1111(代)

F(584)1147

消費生活通信

訪問販売によるリフォーム トラブルに注意!

家の外壁を塗装したいと思って
いたところに、突然業者が訪問し、
塗装だけでなく新しい壁で覆う工
事も勧められた。料金も安くする
と言われたのでその場で契約した。
しかし、冷静に考えると、壁で覆
う工事は必要なく、塗装も高額で、
契約を急ぎすぎたような気がする。
クーリング・オフしたい。

ひとことアドバイス

今回の事例の場合、訪問販売で
すので、契約書面交付日を含めて
8日以内であれば、クーリング・オ
フできます。なお、工事が終了し
ていても、業者は工事前の状態に
戻す(原状回復)義務があります。
また、相談事例のように、「今契約
するなら、通常料金から安くする」
などと言い、契約を急かされたり
する場合や、他の工事も同時に行
えば得だと勧められる事例もあり
ます。元々の工事料金が高額の場合
もあるので、工事を頼む際には、
複数業者から見積もりを取ること
も大切です。

トラブルになった場合は、消費
生活センターに相談してください。



困ったときは消費生活センターへ ☎(584)1155(直通)

相談日 毎週月～金曜日
時間 午前10時～午後0時15分
午後1時～4時
場所 市消費生活センター
(光町1-73番地)
※相談は無料です。

市民図書館 夏休み 朝活参加者募集

開館前の図書館で、ラジオ体
操と本棚の整理をしませんか。
開館後は、そのまま読書が楽し
めます。

対象 中学生以上で、期間中10
日以上参加できる人

日程 7月25日(火)～8月18日(金)
の平日開館日(館内整理日を
除く)

※7月25日(火)は、バックヤード
ツアーを行います。

時間 午前9時～10時

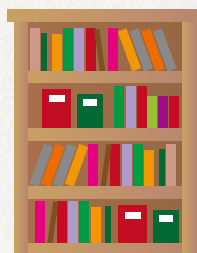
場所 市民図書館

定員 20人程度

申込方法 7月23日(日)までに、
電話か直接窓口で申し込む

申込・問い合わせ先 市民図書

☎(584)4646
F(584)3900



総合スポーツセンター メインアリーナ 無料開放

メインアリーナで、バスケッ
トボール、バドミントン、卓球、
ニュースポーツなど、好きな種
目で遊べます。

※混雑時は利用時間を制限する
場合があります。

対象 高校生以下(小学2年生
以下は要保護者同伴)
日時 7月23日(日)

午前11時～午後4時
持ってくるもの 動きやすい服
装、屋内シューズ、ボールな
ど

申込方法 当日、同センター体
育館フロントで申し込む

問い合わせ先 同センター

☎(571)3234

F(585)1634
URL <http://www.konami.com/sportsclub/trust/kasuga/>

福岡女学院 第6回柿園記念パイプオルガン 鈴木雅明コンサート

日時 7月8日(土)

午後3時～(開場:午後2時
30分)

場所 福岡女学院ギール記念講
堂(福岡市南区日佐3-42-1)
演奏 鈴木雅明さん

入場料 全席自由

▽3000円(一般)
▽1000円(学生)

申込方法 福岡女学院がチケッ
トぴあ(Pコード:3271

698)、ローソンチケット
(Lコード:83212)でチ
ケットを購入する

※当日券の販売もあります。

問い合わせ先 同学院総務課

☎(581)1492

自然ふれあい観察会in大野城 夏の森の生きもの探訪 参加者募集

自然の中で暮らす虫や植物な
どの観察を通して、生きものや
それらを育む自然環境について、
楽しみながら理解を深めます。

参加は無料です(傷害保険加

入料は県負担)。

※雨天の場合は、大野城市役所
会議室で環境講話を行います。

日時 7月29日(土)

午前9時30分～正午
場所 大野城樹芸林(県立四王
寺民の森)

募集人数 30人(申込先着順)

※小学生以下は、保護者同伴で
参加してください。

申込方法 7月6日(木)～14日(金)
に電話、ファックス、Eメー
ルのいずれかで、参加希望者
全員の住所、氏名、年齢、電
話番号を伝える

申込・問い合わせ先 県筑紫保
健福祉環境事務所地域環境課

☎(513)5611

F(513)5586

✉ chikushi-hne@pref.fukuoka.jp

スポーツ Sports

5歳児～小学3年生対象
体育の授業が楽しくなる
逆上がり教室

日程 7月31日(月)～8月2日(水)

時間 午前10時～11時

場所 総合スポーツセンター武
道場3、4

参加費 3200円(保険代込)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 運動のできる
服装、飲み物、タオル申込方法 7月1日(土)以降、電
話がファックスで氏名、年齢、
連絡先を伝える申込・問い合わせ先 総合型地
域スポーツクラブNPO法人
ふくようスポーツクラブ☎(581)7700(午前10時
以降)
F(581)7916始めませんか
初心者向け
健康ボウリング教室対象 市に居住または通勤・通
学している人で、初心者教室
が初めての人期間 7月26日～8月30日の毎
週水曜日

時間

▽Aコース

午前10時30分～午後0時30分

▽Bコース

午後1時30分～3時30分

▽Cコース

午後7時30分～9時30分

場所 フラワーボウル(福岡市
博多区銀天町3-5-15)参加費 各コース6回で2000
円(貸靴料、プレイ費、教材費、
茶話代含む)定員 各コース18人(申込先着
順)申込方法 前日までに、電話か
ファックスで申し込む申込・問い合わせ先 県ボウリ
ング連盟事務局 樋崎☎080(3962)6535
F(585)5598

日程

▽Aコース

7月26日～8月9日の毎週水
曜日(全3回)

▽Bコース

7月27日～8月10日の毎週木
曜日(全3回)

時間 午後4時～5時30分

場所 フラワーボウル(福岡市
博多区銀天町3-5-15)定員 各コース30人(申込先着
順)参加費 各コース3回で500
円(貸靴代含む)申込方法 前日までに、電話か
ファックスで申し込む申込・問い合わせ先 市ボウリ
ング協会事務局フラワーボウ
ル内 松元・樋崎☎(581)0122
F(585)5598参加しませんか
夏休み
ジュニアボウリングスクール対象 年長(6歳)～中学生(15
歳)春日まちづくり支援センター
ぶどうの庭春日まちづくり支援センター「ぶどうの庭」は、志を持った市民を運営団体とし
て、ボランティアやNPOによる地域のさまざまな課題解決のための活動などを
支援し、春日のまちづくりへとつなぐ活動をしています。

春日市須玖北5-1-15

☎(090)88888880 ☎(090)88888890

🌐http://budouniwa.com/

平成17年10月に保育所だった建
物を利用して開館した「ぶどうの
庭」は、「誰もが主役となり、話し
合い、連携しあい、学びを循環
することで成長する社会の実現」
を目指して、市民活動の交流・支
援の拠点としてさまざまな支援を
行っています。施設は懐かしさと
温かみを感じられ、花壇のある館
庭があり、名称のとおり「ぶどう
の樹」がシンボルツリーです。

ぶどうの庭でできること

○貸室利用(1室1時間200円から)
▽会議・講座開催に
貸室3室(1室20～50人の利用可)
▽用途に合わせて
調理室、多機能ルーム、館庭
▽事務所として
ブース室(机、椅子、ロッカー
を備え、インターネットも使
用可)
▽活動物品の保管に
保管室、ロッカー、倉庫スペース
▽無料スペース
交流サロン(作業や打ち合わせ

にも使用可)

情報コーナー、共用給湯室

○機材利用

印刷機、カラーコピー機(デー
タがあればプリンターとして利
用可)、プロジェクター、スクリー
ンセット

○ソフトサービスの利用

▽事務代行
講座などの申し込み受け付け
や問い合わせ対応
▽活動相談など
講座のプログラムづくりや募
集方法の相談、チラシ作成の
相談やお手伝い

※駐車場もあります。



環境 Environment

夏休み企画
春日大野城リサイクルプラザ
工場見学と工作会

家庭から出た燃えないごみをリサイクルするために、どのようなことが行われているのか、工場内を見学し、作業している現場を見て、話を聞きます。

その後、工場に持ち込まれたペットボトルや銅線、金属類などの廃材を生かし、オリジナル作品を作ります。決められた題材はなく、思い思いにリサイクルプラザ職員と一緒に作ります。

対象 春日市、大野城市に居住している小学生

○1コース

対象 1年・2年・3年生

日程

▽A：7月24日(月)

▽B：7月25日(火)

定員 各10人

○2コース

対象 4年・5年・6年生

日程 7月27日(木)

定員 20人

時間 午前9時～正午

場所

▽見学：同プラザ工場

▽講座：同プラザ事務棟2階研修室

材料費 1人当たり500円(税込み)

申込方法 7月14日(金)の午後5時までに、はがき(当日消印有効)、ファックス、Eメールのいずれかで該当するコース(1-A、1-Bなど)、氏名(ふりがな)、学年、保護者の住所、氏名、電話番号を記入し、1世帯1枚で申し込む(連名でも、コース別で当選と落選の場合あり)

※申込多数の場合は、コース別に抽選を行い、当選・落選の結果をはがきで通知します。※申し込みの時点で、保護者の了解を得ているものとします。

申込・問い合わせ先 春日大野城リサイクルプラザ(〒816-0811春日公園6-2)
☎(596)7066
F(595)4140
✉korplaza@csf.ne.jp



「エコファミリー」になって
エコチケットを
ゲットしよう

自主的に省エネに取り組む「エコファミリー」を募集します。

エコ活動に取り組んだ世帯には、抽選で最大6000円分のコンビニエンスストアなどで使えるエコチケット(金券)を進呈します。

詳しくはふくおかエコライフ応援サイト(<http://www.ecofukuoka.jp>)をご覧ください。

問い合わせ先 県環境保全課地球温暖化対策係
☎(643)3356
F(643)3357

夏休みの思い出を作ろう
親子水辺教室
参加者募集(無料)

牛頸川に生息する魚などの生物を観察します。

対象 市に居住する小学生とその保護者

日時 7月22日(土)(少雨決行)

午前9時～午後1時

場所 牛頸川、春日野小学校体育館

定員 15組30人程度(申込先着順)

申込方法 7月3日(月)～14日(金)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで参加者の住所、氏名(全員)、年齢、電話番号を伝える

※受け付け後、詳細を記したはがきを送ります。

申込・問い合わせ先 環境課環境保全担当
☎(584)1111(代)
F(584)1147
✉kankyo@city.kasuga.fukuoka.jp

家庭で生ごみダイエット
親子での参加も大歓迎！
ダンボールコンポスト講習会(無料)

コンポストの材料と生ごみを混ぜて、微生物の力で、堆肥を作る「ダンボールコンポスト」の講習会を行います。

日程・時間

▽7月21日(金)

午前10時～11時30分

▽7月28日(金)

午後1時30分～3時

場所 ふれあい文化センター旧館2階学習室4

定員 各回20人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、印

鑑(用具購入費補助希望者のみ)

申込方法 各開催日の1週間前までに電話で住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 環境課ごみ減量担当
☎(584)1157
F(584)1147



募集 Recruitment

県営住宅
入居者募集
ポイント方式

申込期間 7月13日(木)～24日(月)

※申込手数料は不要です。募集案内書は、申込期間中のみ、市役所(総合案内・管財課)、いきいきプラザに設置します。数量がなくなり次第配布を終了します。

申込・問い合わせ先 県住宅供給公社県営住宅管理部管理課

☎(781)8029

F(722)1181

須玖児童センター 子どもが好きな人 子育てサポーター募集

未就学児と保護者が過ごす「たんぽぽルーム」で、余裕のある時間に1〜2時間程度、子どもの遊び相手や、保護者の話し相手など、手伝いをしませんか。

問い合わせ先 こども未来課児童担当(須玖児童センター内)

☎(573)2431

F(584)7739

✉sugu-j@city.kasuga.
fukuoka.jp



相談 Consultation

開設しています 生活の安定を目指すための 自立相談窓口(無料)

市は失業、不安定な収入や借金などの理由で、経済的に困っている人、生活上の悩みを抱えている人の相談、支援窓口を開設しています。

家計相談では、相談員が家計の収支などの課題を分析し、支援計画を作成します。また、債

務整理に関する支援などを行い家計の再建を図ります。

日時 月〜金曜日(年末年始、祝日を除く)

午前8時30分〜午後5時

※家計相談は火・木・金曜日に実施します。

場所 人権市民相談課市民相談担当(市役所2階)

問い合わせ先 同担当

☎(707)1169

F(584)1142

福祉 Welfare

在宅介護者対象 介護を考える介護者のつどい 開催(無料)

春日市介護を考える家族の会「ひだまりの会」と、市社会福祉協議会は、介護を考える介護者のつどいを開催します。今回は、男性が介護を担う場合の大変さや、課題、解決方法などを経験者から話してもらいます。

日時 7月21日(金)

午後1時〜3時

場所 市社会福祉センター2階大会議室(昇町3-101)

演題 男性介護者の課題と対応

講師 内田秀俊さん(公益社団法人認知症の人と家族の会福

岡県支部副代表)

申込方法 7月19日(水)までに、

電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 市社会福祉協議会ボランティアセンター担当

☎(501)1136

F(581)7258



ひとり親サポートセンター 一人親のための 就業支援講習会

一人親家庭の就労、自立促進のための講習会を行います。

託児(1歳以上の未就学児、要予約)もあります。

対象 一人親家庭の母、父、寡婦で、就職や転職を希望している人

○医療事務講習会

医療事務に必要な基礎知識をはじめ、医療機関における各種制度や関係法規、診療報酬明細書(レセプト)作成技能を含む診療報酬請求に関する知識を身に付け、医療事務技能検定2級試験の検定合格を

目指す。

※講習会の全日程に出席し、終了後にアンケートに回答する必要があります。

日程 8月20日〜11月12日の日曜日(10月15日を除く、全12日)

時間 午前9時30分〜午後3時30分(1日5時間、全60時間)

※試験予定日は11月19日(日)午前10時〜正午です。

場所 クローバープラザ学習室他

受講料 無料(検定料・テキスト代として5000円の自己負担あり)

定員 20人(申込多数の場合

は書類選考、申込少数の場合は中止の可能性あり)

申込期限 7月30日(日)(必着)

○介護福祉士実務者研修(通信制)

10月28日(土)のスクーリング開始前までに自宅学習をし、レポートを提出した上で、9

日間のスクーリングにおいて実務者研修修了課程の知識と技能を身に付け、資格取得と就労に結びつける。

※ヘルパー2級または介護職員初任者研修の修了者

で、期限までのレポート提出と、全日程の出席が必要です。遅刻や欠席があったときは資格が認定されません。

日程 10月28日〜12月23日の土曜日(全9日)

時間 午前9時〜午後6時

場所 ウイズインタースクール教室(福岡市中央区

薬院3-3-5 LAPSビル4階)

受講料 無料(テキスト代の一部として1万円の自己負担あり)

定員 15人(申込多数の場合は書類選考、申込少数の場合は中止の可能性あり)

申込期限 7月18日(火)(必着)

申込方法 こども未来課、県

保健福祉環境事務所社会福祉課、県母子寡婦福祉連合

会ウェブサイト(<http://fukuoka-kenboren.jp>)のい

ずれから入手した申込書を、郵便かファックスで送る

申込・問い合わせ先 同センター(〒816-0804 原町3-1-7 クローバープラザ受

け箱11号)

☎(584)3931
F(584)3923

支援体制を強化します 一人親家庭の 就労をサポート

ひとり親家庭等就業・自立支援センターは、4月から「ひとり親サポートセンター」とし、支援体制を拡充しました。

一人親家庭の母、父、寡婦を対象に、就業や養育費などに関する相談、自立に向けた支援プログラムの方策、資格取得のための講習会などを実施しています。

土・日曜日、夜間の相談の拡充や、新たに、就業に関する相談を希望する人の要望に合わせ、個別の出張相談を実施します。

また、ひとり親サポートセンター春日センターは、土・日曜日にも利用できる「ハローワーク求人情報検索コーナー」を設置しました。

対象地域 福岡地域(政令市を除く)

場所 社会福祉法人福岡県母子寡婦福祉連合会内(原町3-1-7クローバープラザ6階)

開所時間

▽月～金曜日(年末年始、祝日

を除く)：午前9時～午後5時(夜間相談は午後8時まで、要予約)

▽第1・3土曜日

午前9時～午後4時

▽日曜日

午前9時～午後4時

問い合わせ先 同センター

☎(584)3931

F(584)3923

ひとり親サポートセンター 一人親家庭のための 無料法律相談

子どもの養育費などの生活上の問題に関して、弁護士による無料法律相談を行います。

日時

▽昼間の相談

7月5日(水)、8月2日(水)

午後1時～3時

▽夜間の相談

7月12日(水)、26日(水)、8月9日(水)、23日(水)

午後6時30分～8時30分

※相談時間は約30分です。

場所 同センター(原町3-1-7クローバープラザ内)

定員 1日4人(申込先着順)

※希望者は、相談日の前日まで予約してください。

予約・問い合わせ先 同セン

ター

☎(584)3931

F(584)3923

☎http://fukuoka-kenboren.jp/legal.html

子育て Parenting

ゆったりくつろぐ マタニティクラス 参加者募集

市に居住している妊婦とそのパートナーを対象に、マタニティクラスを行います。ハーブティーとおやつも用意しています。

※託児はありません。

日時 7月24日(月)

午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ3階和室

内容

▽午後1時30分～：助産師による講話「赤ちゃん用品をそろえよう」

▽午後2時30分～：ティータイム

参加費 100円

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳

申込方法 7月3日(月)～21日(金)に、電話かファックスで住所、氏名、生年月日、出産予定日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支

援課母子保健担当

☎(584)1015

F(501)0051

講演・講座 Lecture

男女共同参画講座 「お掃除男子」入門講座 参加者募集(無料)

家事に興味がある、または積極的に家事を楽しむ男性「カジダン」を応援します。

掃除をしようと思うけど、やり方が分からないと感じたことはありませんか。そんな男性のための家事入門として、掃除のプロに基本を学ぶ講座を開催します。

託児(5カ月～4歳、無料、先着6人、7月28日(金)までに要申し込み)もあります。

※5歳以上は一緒に参加できます。

日時 8月5日(土)

午前10時30分～午後0時30分

場所 男女共同参画・消費生活センターじよなさん

演題 夏のクリーン大作戦!お掃除男子

講師 富永由美さん(ハウスキーピングSan)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 男女共同参画・消費生活センターじよなさん

☎(584)1201

F(584)1181

☎jyonasan@city.kasuga.fukuoka.jp

かすが家庭教育学級公開講座 みそ汁作りで 子どもが元気になるメニュー

家庭で子どもがみそ汁を作る「みそ汁の日」で、子どもが意欲的になる、「親子が元気になる食育」を学んでみませんか。

参加は無料で、申し込みも不要です。託児(1人300円、先着10人、要予約)もあります。

日時 8月4日(金)

午前10時～正午(受付：午前9時30分～)

場所 ふれあい文化センター旧館サンホール

講師 福田泰三さん(小学校教諭)

託児申込・問い合わせ先 社会教育課社会教育担当

☎(575)4121

F(593)7380

聞こえの支援 筆談体験講座(無料) 参加者募集

聞こえにくさについて学び、筆談をすれば、聞こえの不自由な人とも楽しくコミュニケーションできることを体験します。

対象 身近に聞こえの不自由な人がいる人、ボランティアに興味のある人、その他希望者や、聞こえに不自由を感じている人

※参加者に、携帯用ホワイトボードを差し上げます。

日時 7月13日(木)

午前10時～正午

場所 宝町地区公民館(宝町4-15-13)

申込・問い合わせ先 春日ボランティアセンター春日聞こえの支援サークル「でんでん虫」

☎(501)1136

F(581)7258

新しい視点で学ぶ 「働く女性と社会」 公開講座(無料)

託児(生後6カ月以上の未就学児、1人につき300円、①は7月5日(水)、②は7月15日(土))

までに要申込)があります。

①男性の視点からの男女共同参画

日時 7月15日(土)

午後1時～3時

講師 瀬地山 角さん(東京)

大学大学院教授

②子育て・介護と働き方改革

日時 7月29日(土)

午後1時～3時

講師 河津由紀子さん、藤崎真二さん(西日本新聞社編集局生活特報部)

場所 クローバープラザ5階セミナールームAB(原町3-1-7)

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、連絡先、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 県男女共同参画センター「あすばる」

☎(584)1261

F(584)1262

✉info@asubar.or.jp

春日・大野城・那珂川消防署 普通救命講習Ⅱ 参加者募集

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)、その他の応急処置を身に付ける救命講習会です。

受講は無料です。

※筆記試験と実技試験があります。

対象 春日市、大野城市、那珂川町に居住または勤務する中学生以上の人

日時 8月20日(日)

午前9時30分～午後0時45分

場所 春日・大野城・那珂川消防本部

※駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。

定員 40人(申込先着順)

申込方法 開催日の3日前までに、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同消防署

☎(584)1199

F(584)1161

初めて学ぶ人対象 仕訳・記帳、決算など 日商簿記(3級)講座

実務的な内容の指導と、検定試験の出題傾向や問題のポイントを指導します。

期間 8月18日(金)～11月8日(水)

(原則として毎週月・水・金曜日の全28回)

時間 午後6時30分～9時(延べ70時間)

会場 大野城まどかぴあ(大野

城市曙町2-3-1)

受講料 2万3000円(テキスト・資料代を含む)

※受講料の納入後のキャンセルは、返金できません。

定員 30人(申込先着順、参加人数が少ない場合は中止)

申込方法 7月25日(火)までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 筑紫地区商工会職業訓練会(大野城市商工会館内)

☎(581)3412

F(581)3703

健康 Health

**スポーツ玉入れ
アジャタ
参加者募集**



健康 Health

運動ボランティアであるヘルスリーダーと一緒に、アジャタを楽しめます。

運動ができる服装で参加してください。

申し込みは不要です。いきいきプラザ2階ロビーに集合して

ください。総合スポーツセンターに歩いて移動し、アジャタを行います。

日程 7月12日(水)、24日(月)

時間 午前9時15分～11時30分(受付：午前9時～)

持ってくるもの 上靴、タオル、飲み物、帽子

問い合わせ先 健康スポーツ課 健康増進担当

☎(501)1134

F(501)0051

**膝痛の予防・改善
ロコモ予防に効果的
健康セミナー**

日時 7月21日(金)

午前10時～11時30分

場所 いきいきプラザ

内容 ストレッチや筋力トレーニング

講師 古野 透さん(運動指導士)

参加費 3000円

定員 40人(申込先着順)

申込方法 7月1日(土)以降に、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 いきいきルーム

☎(501)1162(F兼用)

高齢者 よい歯の表彰を目的とした 80歳以上歯科健診

はちまるにまる
8020運動(80歳で20本以上自分の歯を残すための歯科保健普及啓発事業の一環として、80歳以上(平成29年4月1日現在)で自分の歯が20本以上残っている人の無料歯科健診を行います。

なお、該当する人で口の健康状態が優良と歯科医師が判断した場合、筑紫地区から上位2名を県歯科医師会へ「高齢者よい歯の表彰」として推薦します。

対象 春日市、大野城市、筑紫野市、太宰府市、那珂川町に居住し、80歳以上で自分の歯が20本以上残っている人
期間 7月3日(月)～14日(金)の各歯科医院の診療時間内
場所 筑紫歯科医師会会員の歯科医院
問い合わせ先 筑紫歯科医師会 ☎(572) 8211

**夏休みに親子で挑戦
食生活改善推進員と作る
親子料理、おやつ作り教室**
対象 小学生とその保護者
日時・内容・参加費

①親子料理教室

7月27日(木)
午前10時～午後1時

おにぎり、みそ汁、簡単なおかず、デザート

大人1人300円、子ども1人200円

②親子おやつ作り教室

8月2日(水)

午後1時30分～3時30分

簡単なおやつ2品

大人1人200円、子ども1人100円

※一部乳製品を使用します。

※両方の参加も可能です。

場所 いきいきプラザ

定員 各20組(申込先着順)

※きょうだいの参加は相談してください(託児はなし)。

持ってくるもの エプロン、三角巾、手拭き用のタオル

申込方法 7月3日(月)～13日(木)

に、電話かファックスで住所、親子の氏名、子どもの学年、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康スポーツ課成人保健担当

☎(501) 1134

☎(501) 0051

未来にホッ!

市民図書館から

この本に注目「昆虫観察の楽しみ」

市民図書館(大谷6-24) ☎(584) 4646 ☎(584) 3900

URL <http://www.library.city.kasuga.fukuoka.jp>

開館時間 (火)～(木)・(日):午前10時～午後6時

(金)・(土):午前10時～午後8時

図書館をもっと身近に
暮らしのなかに

図書館ではカタツムリを飼育し、小さな卵から親とそっくりのカタツムリが誕生したときの感動を毎年子どもたちと共有しています。最近、虫が苦手な子どもが多いと聞きますが、それは観察体験が少ないからではないでしょうか。それでは、昆虫観察の魅力がぎゅっと詰まった本を紹介します。



『今森光彦の昆虫教室 とりかた・みつけかた』

いまもりみつひこ 今森光彦／著 童心社 J486I【棚14】

昆虫採集に行く前に、まずは道具をそろえましょう。一番大事なのは捕虫網。捕る目的にあった網のサイズや柄の長さを選びます。カブトムシ、クワガタ、チョウといった人気の虫ごとにその捕獲方法や持ち帰り方など、著者自らの実演写真で分かりやすく解説しています。



『虫と遊ぶ12か月』

おくやまえいじ 奥山英治／著 デコ 486オ【棚56】

今、どこでどんな虫が捕れるのか、1年を通して虫捕りをナビゲーションしてくれる本です。ちなみに7月は、小川でオニヤンマのヤゴを捕まえたり、夜の公園から羽化直前のアブラゼミの幼虫を持ち帰ったりすることができるかも。著者が長年の経験からあみだした虫の探し方や飼育の仕方を惜しげなく披露しています。



『世界をこんなふうに見てごらん』

ひだかとしな 日高敏隆／著 集英社 460.4ヒ【棚56】

“虫の行動を観察していると、その虫が何をしたいのかがわかる気がしてうれしくなり、どう生きているかがわかると親しくなれる。”これが、著者の生き物を見つめる原点です。

不思議と驚きに満ちた世界を「なぜ?」と問い続けた動物行動学者が、自然の魅力について綴ったエッセイです。

【夏休み期間、読書席には整理券が必要です】

夏休み期間の混雑の緩和と席の有効利用のため、図書館内の読書席を予約制とします。読書席を利用する場合は、事前に整理券を受け取ってください。

実施期間

7月21日(金)～8月30日(水)

※夏休み期以外は、土・日曜日、祝日のみ整理券を配布しています。

読書席利用時間

①午前10時～11時55分②正午～午後1時55分③午後2時～3時55分④午後4時～5時55分⑤午後6時～7時55分(金・土曜日のみ)

※整理券はいずれも利用時間帯の5分前より配布を開始します。

整理券配布場所

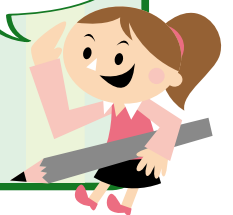
図書館正面入り口(自動ドア)前





児童センター

開館時間
午前10時～午後5時



児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます(未就学児は保護者同伴)。室内遊具や運動遊具の貸し出しがあり、行事がないときでも、いろいろな遊具で遊べます。また、たまには育児から解放されてリフレッシュしたいという保護者を対象とした、託児付きの行事もあります。

7月の 行事予定表

▶□の行事は、幼児も参加可(保護者同伴) ▶表中の金額は参加費など ▶㊦は申し込みが必要(7月1日(土)午前10時以降に申し込み。受付/午後6時まで。電話可・小学生以上は原則として本人申し込み)
▶申し込みは1人1行事まで ▶天候により、中止または変更の場合あり(事前に要問い合わせ)

須玖児童センター 須玖南2-120 ☎(573) 2431 ㊦(584) 7739	
5日(水)	みんなDEあそぼ 午後4時～4時20分
8日(土)	おませ!トランポリン 午前11時～正午 おはなし広場(しゃぼん玉さん) 午後2時～2時30分
12日(水)	みんなDEあそぼ 午後4時～4時20分
16日(日)	楽しいフッキング(照焼チキンバーガー&オレンジゼリー) 午前10時15分～正午、12人、130円 ㊦ 親子であそぼう 午後3時～3時20分
19日(水)	ニコニコくらぶ(石けん粘土遊び&水遊び) 午前10時30分～11時30分(受付:午前10時20分～) 先着30組、60円、雨天時は石けん粘土遊びのみ 持ってくるもの:要問い合わせ みんなDEあそぼ 午後4時～4時20分
21日(金)	道場やぶり(マンカラ勝負!!) 午後1時30分～2時30分、定員なし、無料 ㊦、 16日(日)申込締切
23日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
26日(水)	みんなDEあそぼ 午後4時～4時20分

毛勝児童センター 大土居 1-38 ☎(581) 5614 ㊦(581) 5616	
1日(土)	道場やぶり(夏のピンゴ大会) 午後2時～3時
2日(日)	幼児タイム(親子で体操) 午前10時30分～11時
4日(火)	こんにちは!!ニココチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
9日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
14日(金)	ニコニコ水遊び(2歳以上) 午前10時30分～11時30分(受付:午前10時15分～)、 先着30組、水着着用(オムツ、水遊び用オムツ不可)※雨天中止
16日(日)	作ってあそぼう(ミニ植木鉢で風鈴を作ろう) 午後2時～3時、12人 ㊦
20日(木)	おはなしだいすき 午前11時～11時30分
21日(金)	運動あそび(風船バレー) 午後2時～3時
23日(日)	かんたんフッキング(ひんやりレアチーズケーキ) 午前10時30分～正午、12人、150円 ㊦
26日(水)	けかつ広場(ミサンガを作ろう) 午後2時～3時
29日(土)	トワイライトゾーンSP 午後5時～7時、中学生以上

光町児童センター 光町2-180-4 ☎(501) 7014 ㊦(501) 7033	
1日(土)	かんたん工作(ペットボトル空気砲) 午前10時15分～正午、先着30人
4日(火)	こんにちは!!ニココチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザ すこやかルーム
8日(土)	遊びの出前!児童センター 午前10時30分～11時30分、場所:春日野小ときめきホール トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
9日(日)	ワイワイ幼児タイム 午前11時～11時30分
13日(木)	楽しいおはなし会 午前11時～11時30分
14日(金)	ニコニコ水遊び(2歳以上) 午前10時30分～11時30分(受付:午前10時15分～)先着30組 ※水着持参(オムツ、水遊び用オムツは不可)、雨天中止
15日(土)	かんたんフッキング(白玉パフェ) 午前10時15分～正午、10人、150円 ㊦
22日(土)	ワイワイ広場(職員と対決) 午後2時～3時
26日(水)	おばけやしき 各150人 ①午前10時～11時30分、②午後1時～3時 ※受付は各終了時刻の10分前までです。
29日(土)	トワイライトゾーンSP 午後5時～7時、中学生以上

白水児童センター 天神山1-213 ☎(593) 2777 ㊦(593) 2801	
1日(土)	わんぱく広場(スリッパ卓球) 午後2時～3時
2日(日)	道場やぶり(職員とミニゲーム対決) 午後2時～3時
4日(火)	こんにちは!!ニココチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
7日(金)	おはなしな～に? 午前11時～11時30分
9日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
14日(金)	ニコニコ水遊び(2歳以上) 午前10時30分～11時30分(受付:午前10時15分～)先着30組 ※水着着用(オムツ、水遊び用オムツは不可)、雨天中止
22日(土)	わんぱく広場(小学生水遊び) 午後2時～3時※濡れても良い服装で着替え持参、雨天中止
23日(日)	わくわくフッキング(白玉フルーツポンチ) 午前10時15分～正午、12人、150円 ㊦ トワイライトゾーンSP 午後5時～7時、中学生以上
26日(水)	作ってわくわく(ブンブン回そうブンブンゴマ!) 午後2時～3時
28日(金)	わんぱく広場(ドッジボール大会) 午後2時～3時
30日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上

子育て広場 未就学児と 保護者対象。 友達づくり、 子育て情報など の交換の場。	ヨチヨチ広場 (0～1歳児向け)	▶須玖:5日(水)、6日(木) ▶光町:5日(水)、12日(水)	▶毛勝:7日(金)、19日(水) ▶白水:19日(水)、20日(木)	午前11時～ 11時40分 午前10時30分～ (1時間程度)	今月の休館日 3日(月)、10日(月)、 17日(月・祝)、 18日(火)、24日(月)、 25日(火)、31日(月)
	親子サロン (1～3歳児向け)	▶須玖:9日(日):午後2時～3時 ▶光町:20日(木)	▶毛勝:13日(木) ▶白水:13日(木)		
	ニコニコくらぶ (2歳以上)	▶須玖:12日(水)、13日(木) ▶光町:6日(木)、7日(金)、11日(火)	▶毛勝:5日(水)、6日(木) ▶白水:11日(火)、12日(水)		

主な公共施設の連絡先

春日市役所	☎(584)1111
いきいきプラザ(健康スポーツ課)	☎(501)1134
いきいきプラザ(子育て支援課)	☎(584)1010
いきいきプラザ(市民課西出張所)	☎(501)1133
ふれあい文化センター	☎(584)3366
市民図書館	☎(584)4646
男女共同参画・消費生活センター じよなさん	☎(584)1201
奴国の丘歴史資料館	☎(501)1144
総合スポーツセンター	☎(571)3234
温水プール	☎(915)3500
北スポーツセンター	☎(592)3600
春日警察署	☎(580)0110
下白水交番	☎(501)1873
春日原交番	☎(581)0342
春日南交番	☎(596)0380
春日・大野城・那珂川消防署	☎(584)1191
火事の問い合わせ	☎0180(999)888
春日那珂川水道企業団	☎(571)7001
ハート館かすが	☎(513)1766
教育支援センター	☎(517)0396
福祉ぱれっと館	☎(575)2223
社会福祉協議会	☎(581)7225
春日市北地域包括支援センター	☎(589)6227
春日市南地域包括支援センター	☎(595)8188
ナギの木苑	☎(595)0513
シルバー人材センター	☎(596)1826
グリーン・エネ・パーク南部	☎(589)8585

『七夕と土星』

白水大池公園星の館では、毎週、季節の星座や天文現象の観望会を行っています。参加は無料です。
初心者でも指導員が丁寧に案内しますので、気軽に来館してください。ボランティアも随時募集中です。



期 日	時 間	内 容
6月30日(金)～7月2日(日)	午後7時30分 ～9時30分	七夕観望会
7日(金)～9日(日)		七夕観望会
14日(金)～16日(日)		13番目の誕生星座!?
21日(金)～23日(日)		星のソムリエセクション
28日(金)～30日(日)		夏の暑さは漢祭り

上記以外の天体観察も行えます。昼間は太陽などを観察できます。
なお、天候などの理由により内容が変更となる場合があります。

申込・問い合わせ先 白水大池公園星の館

ウェブサイトで、毎月発行している「ほしぞら新聞」や、講座・工作教室などのイベント情報を見ることができます。 <http://www.hoshinoyakata.com>

開館日時／毎週金～日曜日 午後2時～9時30分

申込・問い合わせ先／白水大池公園星の館

☎(558)9099(開館日以外は星の館管理会社に転送されます) F(558)9023

✉starpalace@skyblue.ocn.ne.jp



いわの かん な
岩室 柑那ちゃん
平成28年7月3日生
(須玖南)



はやしだ せい ご
林田 青虎ちゃん
平成26年7月5日生
(大土居)



べつぽ な な み
別府 菜々美ちゃん
平成27年7月7日生
(一の谷)



かどや かおる こ
角谷 薫子ちゃん
平成28年7月10日生
(桜ヶ丘)



は せ が わ りく
長谷川 陸ちゃん
平成27年7月19日生
(春日)



もりやま さく み
森山 朔至ちゃん
平成27年7月20日生
(弥生)



くまもと さ わ
熊本 紗和ちゃん
平成27年7月23日生
(上白水)



もり ま な と
森 真直斗ちゃん
平成27年7月24日生
(大谷)



こ へ に じゅんせい
小谷 純誠ちゃん
平成28年7月24日生
(大和)



かわの かいせい
河野 海聖ちゃん
平成27年7月30日生
(下白水南)

9月生まれの 赤ちゃん募集 (3歳まで)

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号、市報かすが7月1日号の感想を書いてEメールか郵送してください。8月1日(火)当日消印有効)までの到着分の中から抽選で決定します。【送り先】市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501 春日市役所) ✉koho@city.kasuga.fukuoka.jp※写真は返却できません。

皆さんが考える春日市の魅力は何ですか? 「身近に緑や公園がある」「教育が充実している」「買い物便利」など、考え方は人それぞれだと思います▼皆さんの春日市に対するそんな「いいね!」と思うモノ・コトを束ね、市のブランドにしていこうとする取り組みが、市政施行45周年である今年度から始まります▼春日市は観光都市ではありませんし、大きな会社・工場がある産業都市でもありません。それでも、住宅都市として発展・成熟してきたからこそ、他市に負けない「住みよさ」が定着し、目に見えないブランドになっているのではないのでしょうか▼この取り組みを通して、市民が創り上げてきた市の「魅力」が、市内外に伝わることを願っています。ブランドロゴのコンテストでは、市民投票も行う予定です。皆様のご参加、お待ちしております(※)

「いよいよ始まります」

さんぽみち





市の人口 (平成29年5月末現在)

●総人口

113,014人(前月+5)
女58,192人(前月+4)
男54,822人(前月+1)

●世帯数

48,067世帯(前月+15)

●増 転入 460人
出生 90人
その他 13人

●減 転出 457人
死亡 72人
その他 29人

■春日市総合情報メール



防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など
11分野の行政情報を携帯電話などにメール
配信するサービスです。

春日市防災ツイッターやっています(情報発信のみ)



まちのニュース

目指せ2020東京五輪 JOCオリンピック有望選手認定

春日東中学校ソフトボール部2年生の小城遥香さんこじょうはるかが、都道府県対抗全日本中学生ソフトボール大会の優勝とMVP受賞、さらにJOCオリンピック有望選手に認定されたことを市長に報告しました。

最速98kmの速球を投げる小城さんは、「もっと練習をして球速を上げ、ライズボールも習得したいです。今の目標はチームメートと中体連の大会で九州大会に出場することです」と語りました。

